

大宮地区学校適正配置（修正案）について

資料 1

2019. 4. 20

I 学校適正配置（案 1）：統合校を現大宮小学校の位置に設置する。

(1) 学校周辺の環境

大宮小学校は周りを戸建ての住宅街に囲まれ、落ち着いた環境の中にある。また、バス通りに面しており、大型スーパーや商店街が近くにあるなど、地域の中心に位置すると考えられる。

(2) 統合のスケジュール（最短の例）

統合校名	統合前の学校名	2018年度	2019年度	2020年度	2021年度	2022年度	2023年度
統合校 大宮校台	大宮小		通常使用	簡易な修繕	統合	統合小学校	
	大宮台小		通常使用			跡施設	

- ・2021年度に、大宮小で統合する。大宮小は耐震工事やトイレの改修工事がすでに施されており、大規模な改修は実施しない。
- ・大宮中学校を存続させることとする。大宮中学校が全校3学級になる場合に、小中一貫校化等の検討を行う。

II 学校適正配置（案 2）：統合校を現大宮台小学校の位置に設置する。

(1) 学校周辺の環境

大宮台小学校の周辺は、森や畑などが散在しており、自然環境に恵まれている。近くには、神社もあり町の歴史が感じられる位置にある。また、中学校が隣接しており、日常的に小中の交流ができる。

(2) 統合スケジュール（最短の例）

統合校名	統合前の学校名	2018年度	2019年度	2020年度	2021年度	2022年度	2023年度
統合校 大宮校	大宮小		通常使用			跡施設	
	大宮台小		通常使用	簡易な修繕	統合	統合小学校	

- ・2021年度に、大宮台小で統合する。大宮台小は耐震工事や外装工事がすでに施されており、大規模な改修は実施しない。
- ・大宮中学校を存続させることとする。大宮中学校が全校3学級になる場合に、小中一貫校化等の検討を行う。

その他（案 I ・案 II 共通）

- ・通学路の変更に伴い、統合校安全指導員を配置し、通学路のカラー化計画を推進する。
- ・通学区域については、学区外通学承認地域の指定など、地元代表協議会や統合準備会で協議する。
- ・児童の心理的な側面に配慮し、統合新設校には、統合前の職員をバランスよく配置するとともに、スクールカウンセラーが教育相談を行う。
- ・特別支援学級を統合校にも設置し、環境整備を行う。
- ・スクールバス等の導入については、地元代表協議会や統合準備会で協議する。